

CAG療法 (Day4)

【血液内科】173-4【急性骨髄性白血病】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 3~4週ごとを1コースとする

Day	1	2	3	4	5	6	7	8	...	14	15	~21 or 28
施行日	/	/	/	/	/	/	/	/			/	/
ア克拉シノン	↓	↓	↓	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	...	休薬	休薬	
キロサイド	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	...	↓	休薬	
フィルグラスチム	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	...	↓	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与時間	
※①	10時	ソルデム3A 500mL 3時間
※①	10時	同時に 側管より グラニセトロンバッグ 100mL 30分
※①	10時	●キロサイド【 】mg 皮下注
※①	10時	●フィルグラスチムBS注75 μg 1筒 皮下注
②	10時30分	●ア克拉シノン【 】mg 生食 100mL 30分
③	22時	●キロサイド【 】mg 皮下注

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
ア克拉シノン	14mg/m ²	mg/Body
キロサイド	10mg/m ²	mg/Body
フィルグラスチム	mg/m ²	75 μg/Body

■注意・確認事項

○アントラサイクリン系薬剤投与後症例にア克拉シノン投与する場合、ア克拉シノンの総投与量が600mg以上になる症例では心電図異常の発現が増加するので注意すること。

入力 薬剤師	看護師	看護師